



2023年7月14日

ちばぎんリース株式会社向けシンジケーション方式による サステナビリティ・リンク・ローンの取組みについて

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2023年6月30日（金）、ちばぎんリース株式会社（代表取締役社長 高山 一佳、以下「ちばぎんリース」）に対し、シンジケーション方式のサステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）を実行しましたので、お知らせします。

SLLは、事業者さまがSDGs・ESG戦略における目標値となるサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPT^{※1}」）を設定し、その達成状況に応じて融資条件が変動する仕組みの融資制度です。

貸出先のちばぎんリースは、ちばぎんグループ環境方針^{※2}に基づき環境系リースの取組みを推進しており、今般、一般社団法人 低炭素投資促進機構が定める「低炭素設備リース信用保険」の対象設備、および環境省「ESGリース促進事業補助金制度」の対象となる電気自動車・燃料電池車の購入額目標をSPTとして設定し、株式会社格付投資情報センターより、国際的な原則である「サステナビリティ・リンク・ローン原則」等へ適合している旨のセカンドオピニオン^{※3}を取得しました。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）

※2 <https://www.chibabank.co.jp/company/sustainability/policies/environment.html>

※3 https://www.r-i.co.jp/news_release_suf/2023/06/news_release_suf_20230630_jpn_2.pdf

以 上

【サステナビリティ・リンク・ローン概要】

貸出先	ちばぎんリース株式会社
融資実行日	2023年6月30日(金)
組成金額	10,000百万円
融資形態	タームローン(シンジケート・ローン方式)
アレンジャー	千葉銀行
コ・アレンジャー	中国銀行、横浜銀行
貸出金融機関	千葉銀行、中国銀行、横浜銀行、第四北越銀行、武蔵野銀行、東邦銀行、北洋銀行、群馬銀行、滋賀銀行
S P T	「低炭素設備リース信用保険」の対象設備および環境省「ESGリース促進事業補助金制度」の対象となる電気自動車・燃料電池車の購入額目標
第三者意見	株式会社格付投資情報センター